



市役所駐車場前にある
非核平和都市宣言碑

田中修一(民主党・社民ネット)
 ◎ 公契約条例の検討委員
 会を設置する等、公契約条例の制定を要望する。

財務部長 公契約条例については、引き続き全国の自治体の動向、国の動向を含めて注視をしていきます。また注視しながら町田市として研究していきたいと思っています。

田中 新庁舎建設に伴って、非核平和都市宣言碑の移設をどのように考えているか。

田中 驚北副市長 大変貴重なもので、宣言碑については新庁舎西側に整備する緑地の一角に移設を考えています。

田中 町田市文化交流センターのホール及び会議室の使用料の引き下げを要望する。

経済観光部長 稼働率や利用者アンケート等により継続的に分析を行い、効率的な運営やサービス向上のために、指定管理者と弾力的な運用について協議を行っていきます。

公契約制度の条 例化を要望する

中長期の財政見 通しについて

渋谷武己(まだだ新世紀みんを)
 ◎ 市財政の現状と見通しを問う。

市長 この三年間で一六四億円の収支ギャップが出ています。今後、一般財源はほとんど少なくなっていく厳しい状況が続くと考えています。

田中 今後の財政課題について問う。

市長 地方主権と言われますが、市の努力では負担が解消できない、いや、ふえてい

くとうのが、今の地方の財政運営の現状です。

田中 最終処分場の現状と課題について問う。

環境資源部長 二〇〇三年度で埋め立てを終了し、環境に影響を与えない状態となった時点で廃止する予定です。町田市廃棄物最終処分場周辺環境保全協議会と内容を確認し、オープンな形で慎重に進めていく事が大切だと認識しています。

請願の 審査状況

平成二三年第一回定例会には七件の請願が提出され、継続審査となっていた一件とあわせて審査を行いました。結果、三件が採択、二件が不採択、三件が継続審査となりました。

なお、継続審査となっていた請願のうち、一件は取り下げられました。

詳細は次のとおりです。

採 択

- ◎ 校名変更「忠生第一小学校から忠生小学校へ」に関わる請願
- ◎ 最低保障年金制度の実現と年金受給資格期間二五年を一年に短縮するよう国に意見を上げることを求める請願
- ◎ 小規模緑地の保全を求める請願

不 採 択

- ◎ 地域センター等公共施設の値上げや有料化中止を求める請願
- ◎ TPPの参加に反対する意見書提出を求める請願

継続審査

- ◎ 町田市に、「町田市特別職

請願の 処理経過及び 結果報告

平成二二年第四回定例会において採択された請願について、市長から処理経過及び結果について報告がありました。

町田市内在住の私立小・中学校生の保護者に対する補助金制度についての請願

町田市内に在住し私立小・中学校及び外国人学校に通学している生徒の保護者に対して年間五、〇〇〇円の補助をしておりましたが、個別に支給する補助金制度を平成一六年四月一日をもって廃止し、今後は大きな資金のいる子ども施策にその財源を充当してまいります。意に添えませんが、ご理解の程よろしくお願いたします。

本会議の質疑から

条例・その他

町田市職員勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

議員 条例改正の目的は何か。

総務部長 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、国や東京都の休暇制度の改正に合わせて条例改正を行うものです。

町田市健康福祉会館条例の一部を改正する条例

議員 目的と算出根拠は何か。

いきいき健康部長 町田市

予 算

廃棄物減量再資源化等推進整備基金積立金

議員 基金残高約九・五億円の使途方針は。

環境資源部長 町田市廃棄物減量再資源化等推進整備基

料

あんしん相談室事業委託料

議員 高齢者見守り支援ネットワーク事業における「あんしん相談室」の位置づけは、いきいき健康部長 地域包括支援センターの担当地域で孤立化問題の解消と高齢者が安心して暮らすことのできる地域を目指すため、自治会等による見守り支援ネットワーク活動の構築を支援するものです。

金条例第六条で、「廃棄物の発生を抑制し、又は循環的な利用を推進すること」、二「廃棄物の再使用、再利用等に必要の処理施設を整備すること」と規定し、この規定に基づき活用してきました。今後についても、この条例の規定に基づいて活用していきたいと考えています。

区 分	平成23年度		平成22年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一 般 会 計	141,296,570	59.0	133,107,560	58.4	8,189,010	6.2
国民健康保険事業	40,852,049	17.0	38,944,866	17.1	1,907,183	4.9
下水道事業会計	11,956,353	5.0	11,999,285	5.3	△42,932	△0.4
忠生土地区画整理事業	214,067	0.1	353,600	0.1	△139,533	△39.5
老人保健医療事業	—	—	6,422	0.0	△6,422	皆減
介護保険事業会計	22,200,808	9.3	20,447,692	9.0	1,753,116	8.6
後期高齢者医療事業	6,812,127	2.8	6,413,272	2.8	398,855	6.2
受託水道事業会計	1,681,700	0.7	1,882,800	0.8	△201,100	△10.7
病院事業会計	14,574,019	6.1	14,706,978	6.5	△132,959	△0.9
収 益 的	13,451,757	5.6	13,183,566	5.8	268,191	2.0
資 本 的	1,122,262	0.5	1,523,412	0.7	△401,150	△26.3
小 計	98,291,123	41.0	94,754,915	41.6	3,536,208	3.7
合 計	239,587,693	100.0	227,862,475	100.0	11,725,218	5.1

※平成22年度の予算額及び構成比は、6月補正後の金額です

平成23年度 当初予算のあらまし

平成二三年度当初予算は、一般会計一、四一億九、六五七万円、特別会計九八二億九、一一三万三千円、平成二二年度の当初予算との比較では、一般会計で六・二％の増、特別会計で三・七％の増、全体で五・一％の増となっています。

一般会計の歳入の主なものは、市税一六七億三、九三五万九千円、地方消費税交付金一四億一、五〇〇万円、分担金及び負担金一一億二、九六八千円、使用料及び手数料一七億八、五三三万八千円、国庫支出金一、二四億八、四七四万七千円、都支出金一一、二八万九千円。

一般会計の主な目的別歳出の状況は、次のとおりです。

議会費一億六、三二七万六千円、総務費一、二九億五、三三七万七千円、民生費一、六二億八、六八三万二、九三九千円、土木費一、二四億九、六二二万六千円、消費費一、四七億七、九八八万三千円、教育費一、一八億三、二六八万五千円、公債費一、六二億四、七四万七千円。

六〇億八、九〇〇万五千円、繰入金一七億八、一六〇万七千円、諸収入一、四億四、七五七万四千円、市債一一、七億九、〇〇〇万円です。

議会事務局へおいでください。

議会だよりを印刷してご利用ください。

(http://www.gikai-machida.jp)